

海 潟

第20号

1991年1月15日発行

社会福祉法人 友愛会

大島保育所

大島福祉学園

友愛園

南川福祉学園

題字 理事長 角野元保



新年のごあいさつ

社会福祉法人友愛会

理事長 角野 元保



新年明けましておめでとうございます。1991年の希望に輝く、すがすがしい新春を迎え、関係各位のますますのご健勝とご繁栄を心よりお慶び申し上げます。

昨年は当法人各施設の運営につきましては、関係機関のみなさまはもとより、地域住民のみなさま、更には役職員のみなさまより、多大のご尽力を賜わりましたこと心より厚くお礼申し上げます。

社会福祉を取り巻く環境の変化並びに社会福祉それ自体の変化を背景に、「老人福祉法等の一部改正といわゆる福祉8法の改正する法律」

が公布されました。このことは、来るべき超高齢化社会に対応すべく施策であり、在宅福祉サービスと施設福祉サービスのあり方がより鮮明にされ、地域の実情や住民のニーズにより、的確に対応する、より身近かで手厚いサービスを目的としているものであると思われます。

また、超高齢化社会の反面、核家族、女性の就労増加などに伴い、出生率の低下によるところの保育所の定員割れの問題など当法人におきましても関係機関に特段のご配慮をお願いしているところでも

あります。

複数施設を経営する当法人の運営に役職員は日々努力してまいっておりますが、多様化する福祉ニーズに対応するため、地域の中の施設として職員の努力はもとより、地域住民のご理解とご支援を賜わりたいと思います。

今回の福祉8法の改正は、地域と施設福祉の一元化であり、これから私どもは、地域福祉を担う役割をもった運営に大きく方向の変化が求められてきます。この機に、利用者のより一層の幸せと、福祉向上へ努力をしてまいる所存であります。

今後とも、友愛会に対しご指導とご支援を賜りますよう切にお願い申し上げ、末筆ではございまが関係各機関のみなさまのご健勝とご多幸をお祈り申し上げ新年のご挨拶といたします。

四つの施設が集合

友愛会文化祭を開催

去る10月28日(日)、大飯町総合町民センターにおいて、第8回友愛会文化祭が開催されました。

友愛会の各施設が一堂に集い、舞台発表や作品展示を通して、日々の成果を披露しました。

※舞台発表では

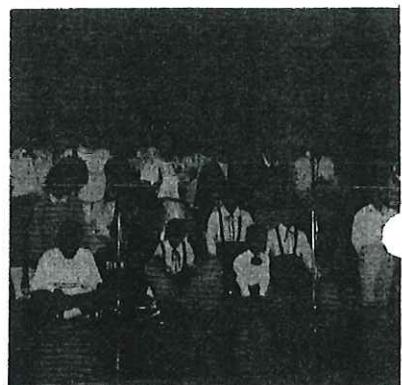
まず最初は友愛園の入居者が、カラオケに合せて「浪花節だよ人生は」など、それぞれ自慢の曲を聴かせてくれました。また最後に小話もでて会場から大きな拍手が送られました。

大島福祉学園は、訓練班、農耕班が登場しました。農耕班は豪快な樽太鼓で、「斎太郎節」など日本の民謡を表現しました。

南川福祉学園は、樽太鼓、踊り、カラオケにとステージいっぱいの発表でした。

大島保育所は、お遊戯「おどるポンポコリン」や「お祭り忍者」などを、愛くるしい姿で踊り、会場のみなさんから大きな拍手が送られました。

最後に画伯山下清氏の生涯を描



●全員で合唱しました（南川）

いた映画、裸の大将放浪記が上映され、会場に集った皆さんに感銘を与えました。

※作品展示では

各施設のパネル展、作品展示が行われ、一年間かけて作り上げた作品は力作ばかりであり、手芸品や陶芸品など多数売っていました。

友愛会との結びつき 関わりある人たちから…

海清創刊号が産声を上げてから5年が経ち、今号で20号を数えるに到りました。

そこで今回は、読者のみなさんから、友愛会との関わりなどについて、貴重なご意見を頂き、特集としてみました。

後援会員として

思うこと

友愛会後援会員

中西 禅活さん



現在の学園の基礎は前理事長の努力の賜と存じます。いずれの職場も役職員の全員一致協力なくしては遂行出来ないと思います。昔からのたとえに、前任者より以上の手腕がないと後継者にはなれないと言われております。今後将来をめざして会員一同蔭の力になって行きますから安心して頑張ってください。お願い致します。一会员より。ピントがはずれているかもしれませんのがお許しを乞う。

保育所通じた

お付き合い

大島保育所保護者会

中谷かほるさん



大島保育所で3人の子どもたちを預かっていたいっている母親です。私達母子は、保育所があるおかげで楽しい生活を送っています。

それと言うのも、私は、県外から嫁いで来て、友達はもちろんの事、近所付合いもあまりありませんでした。が、子どもを保育所へ通わせるようになってからはそれぞれ、先生方からいろいろな事を学び、友達を作り、毎日ありったけの力で遊び回っています。私は私でたくさんのお母さん方と知り合いになり、お友達になって、あっちにワイワイ、こっちへガヤガヤと、それは忙しくコミュニケーションの輪に花を咲かせている毎日です。

大島保育所、これからも私達母子をよろしく！

両者の連携で

子どもの成長を

嶺南養護学校小浜分校教諭

西村 義宣さん



「ただいま」とこだまする子どもたちの声。「おかえり」と応える学園の先生。学校とはまた違う子どもたちの表情が浮かびます。緊張しながら学習する学校生活に終わりを告げ、一種の「おうちに帰った」という安堵感があるのでしょう。そういう意味で学園は落ち着ける場所、自分の興味によって遊べる場所と感じているようです。学園の生活では、学校とは違う本来の自分が出るのか、学校では見られないことで、はっとすることができます。また、学園の先生と子どもたちとのコミュニケーションでも参考になることがいっぱい。同じ子どもたちの成長を願う者として、学園・学校が協力、連携し、それぞれの子どもが素直であるよう努力していきたいと思います。

長くお付き合いしたい

元友愛園寮母

林 美登里さん



お世話になった友愛園を離れて3年近くになります。私など何のお役にも立てなかつたにもかかわらず、入居者の方からは時折おたよりをいただきます。懐しく、また私のことを心に掛けて下さることを嬉しく思いながら読ませていただいています。友愛園の方達の活躍ぶりは「海清」や新聞等で見かけますが、実際にお会いするのは年に1度の友愛会の文化祭くらいでしきうか。育児に追われる毎日で思うように外出もできませんが、この日は毎年楽しみに家族そろって出かけています。

あいかわらず何のお役にも立てませんが、いつか何かお手伝いができることを祈って、これからも細く長くおつき合いをお願いしたいと思っています。



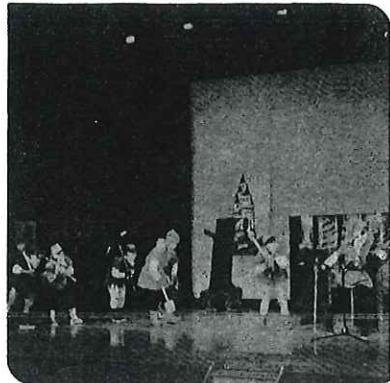
じいちゃんばあちゃんと 楽しいおもちつき

11月30日、おじいちゃん、おばあちゃん、学園の人達を招き、もちつき大会をしました。ペッタンペッタンと威勢のいい音が響きわたり、子どもたちは、目をパチパチさせ大喜び。またつけたおもちを、おばあちゃんにちぎってもらひみんなで思い思いにあんこ、きな粉をつけてまるめ、色々な形や色のおもちが出来あがってきます。おじいちゃんおばあちゃん、学園の人達と食べるおもちとってもおいしく楽しい一時を過ごしました。

♥保母の劇発表

11月18日、大飯町町民センターで、大飯町三園の保母による唄や劇の発表が行なわれました。その日のために半年ほど前より話し合いや練習を重ね本番に臨みました。

当日は保母演ずるアンパンマンやバイキンマンに子どもたちは歓声を上げたりかわいい白雪姫に釘づけになったり、一緒にゲームをしたりして楽しんでくれたようです。



♥消防署の見学

勤労感謝の日を前に、11月21日消防署・郵便局・役場を枇杷組の子どもたちが見学しました。消防署では、職員の方のお話を聞いたあと、消防車や救急車に乗せてもらい大はしゃぎでした。また郵便局では、ポストの中から実際にハガキや手紙を出してもらったり、消印を押すところを見たり興味津々の一日でした。



—ステーション⑦小浜駅周辺—

自然の良港として古くから港を中心にひらけ、若狭路の中心にあって海洋性の美しい自然に恵まれた小浜市は、都へ通じる文化の拠点としても栄え、前号で紹介された東小浜駅周辺も含めて、文化財の宝庫とさえいわれ、観光都市として広く知られています。

リアス式海岸の美しさをたんのうする優雅な「蘇洞門めぐり」や風光明媚な小浜市とその周辺の若狭湾と一望できる「エンゼルライン」、海の町にふさわしく、貝を散

りばめて塗りこめる「若狭塗り」などは有名ですが、当南川福祉学園の子どもたちもいろいろな形で、この街に親しみ溶け込んでいます。

園外活動でエンゼルラインへ登り、自分達の住んでいる街を眺めたり、社会復帰に向けての学習として街へ繰り出し、交通マナーを学んだり金銭感覚を養ったりしています。また市内のクリーニング店やパン工場では職場実習をさせてもらい、大へんお世話になっていますが、街の人や建物の素朴さ

が何かしら安らぎを与えてくれ、子どもたちも自然に溶けこんでいます。



●新鮮な魚がいっぱいですね

海とぼくらと

精神薄弱者
更生施設 大島福祉学園

園芸 縁起物の干支づくり メンバー新年に語る

大沢「今年も何とか干支ができあがりましたね」

測上「ええ色に焼けたなあ。羊年か来年は…その次は何年やったかいなあ」

立井「やっと羊ができたというのに…その次は申年や。それにしても、この干支づくりには毎年苦労させられるなあ。けっこう手間がかかるし、正月に間にあわさんんというプレッシャーもあるし……。」

大沢「ところで、この干支の置き物づくりは、いつ頃から続いているんですか。沢本さん覚えてる？」

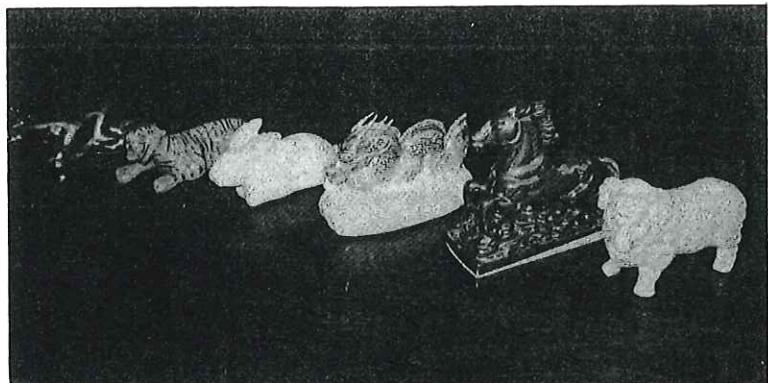
沢本「釣岡のおじさんの時からやと思うけど…」

立井「学園に残っているので一番古いのは申ですわ。それ以前のことは、わからんけど、そ

の申からだとすると、今年で丁度ひと回りしたことになりますなあ」

大沢「私も以前のことは知らないんですけど、12年も継続しているというのは大変なことですよね」

立井「やはり年によっては、ときれそうになったこともあったけど、干支を焼かないと陶芸班の新年が迎えられないという思いや、こんな拙い作品でも縁起物として心待ちにして下さる人たちに支えられて続けてきたんでしょうね」



私の療育日誌

第2回 あやめ

11月15日 昨日、関電の慰問があった。休みだったので、喜代子さんがこういうゲームをしたと教えてくれる。するとすかさずいつもおとなしい幸さんが、こんなのもしたとつけ足す。話が尽きない。大変楽しかった様子が窺えた。

11月22日 トイレへ行くと、スリッパが乱雑であり、さつときれいにそろえてくれた。玲子さんのやらしさを垣間見た。

11月25日 今日は面会日。玲子さんは、待ってましたとばかりお母さんを見るなり、好きなピン止めや指輪をねだる。いっぱいもらいたい機嫌かなと思いきや、リボンが欲しいと違う物をねだりお母さんを困らせていた。どうしたのかな。

11月29日 軽作業、陶芸班は買物実習に出かけた際、カラオケBOXを体験した。学園一歌好きの喜代子さん、しっかりみんなをリードしていた。幸さんも知っている歌と一緒に口ずさんでいた。満足した一日。また行きたいね。



●喜代ちゃんカラオケ熱唱

12月5日 はんてんを出すと朝約束した。一日失禁がなく、ご褒美としてははんてんを出した。大喜びの文枝ちゃんです。

(あやめ担当 兵頭一枝)

くるまいす少し前進！

身体障害者療護施設
……友愛園

友愛園あれこれpart19

晩酌の日

晩酌の日、数年前より月一度この日が設けられました。

お酒が好きな入居者が、身体に悪くない程度一合飲むことができます。

飲酒希望者は、全体の約一割であり、脳卒中や交通事故などの中途障害者が多いようです。以前は毎日のように晩酌していた人達が、身体を悪くしたことで断れてしまっています。飲みたいという思いがお

さえきれず、身体が安定してきた時晩酌したくなるようです。

晩酌を楽しみにしているNさんが次の言葉を聞かせてくれました。

できるならば毎日でも晩酌したい。

だけど飲むと障害を重くしてしまうような気がする。

でも少しでも飲みたい。

この日が待ちどおしい。

就这样語ってくれました。

晩酌この日はお酒、ビール、各種ジュースと、自由に選択でき食事もさしみ料理になりさしみをつまみながら飲む酒、顔がほとつ赤くなり軽快な言葉で自然に話せる。ひとときの楽しさを味わっているようです。



温泉と朝市…旅情

秋の飛驒路へ

去る10月31日から一泊で下呂温泉と飛驒高山へ出かけました。

山の谷間をバスで6時間、温泉街が目に映りようやく着いたという喜びがあふれほっと一息…。

温泉につかり、旅の疲れをいやしながら、湯の効用はなにか…と聞く一面もあり、下呂の湯に心を残して翌朝高山に向いました。

肌寒い中、朝市を見物して旧家の街並みを散歩し、心がおちつく旅となりました。



リハビリに励む日々

保坂富司さん

今回は東京都生れの保坂富司さんを紹介します。

彼は以前大型トラックの運転手で、日本全国を走り腕をみがいていたようですが、お酒が好きで、どこの地でもよく酒場通いをしていました。その彼がいま、少

々のお酒は時に飲みたくなるものの、自己コントロールして健康を保っています。またリハビリと考えて毎朝廊下掃除から日課が始まります。

昼間は箸箱作りのチーフとして作業に専念する中で、時間を見つけては言語障害を克服しようと、辞書を片手に文字や発音など練習しています。彼は以前より若返っ

たと喜んでいます。



キリンさんからのメッセージ

精神薄弱児施設 南川福祉学園

初の親子一泊旅行

滋賀県へ

遊園地や
歌謡ショー

11月10日(土)～11月11日(日)

朝早くからソワソワ、ニヤニヤ…、何を言てもウワの空で、落ちつかない身体が廊下を行ったり来たり…。今日は学園開園以来初めての親子一泊旅行に出かける日です。行き先は「紅葉パラダイス」。予報では雨だった天候も、みんなの思いが通じてかとても気持ちの良い秋晴れとなり、昼過ぎには全員が元気に出発しました。紅葉パ

ラダイスでは、大浴場で大はしゃぎの後初めての浴衣を着て宴会の御馳走に舌鼓。家族同志のなごやかな会話も夜遅くまで続きました。

2日目は遊園地で乗り物を楽しんだり、歌謡ショーを見たり、買い物をしたりと思い思いの時間を過ごした後、帰路につきましたが、バスの中ではみんなが疲れた顔も見せず、それぞれの楽しかった思い出を語りあっていました。



明るく元気でモットー、 4号室

私達4号室は女子2名、男子2名の混合部屋です。いつも明るく元気でモットーに、毎日それはにぎやかに楽しく生活しています。トランプが一番お気に入りの遊び道具、果物が大好きな杉本浩一君。笑顔も可愛いく、一生懸命おしゃべりしてくれます。

歌や踊りが大好きでリズム感バツグン。小さい体にパワーがいっぱいの味元健二君。学園の友達のものまねだってでき、抱きしめたくなるくらい可愛いんです。

お目々くりくり、くせ毛の可愛い味元ひろ美さん。とっても世話を好きで面倒見がいいんですよ。笑顔がステキで将来が楽しみな女の子です。

学園一の美人(?)我ホームのお姉さん役の広瀬典子さん。ちょつ

親しみをこめて

ハッピーニューイヤー

一年の計は元旦にあり！

友愛会文化祭に出品したCグループの手作り年賀ハガキに、日頃伝えられない思いを心をこめて書きました。

▶ 広瀬典子さん



◀ かわしまたまみさん



びり恥しがり屋で甘えん坊ですが、小さい子の面倒をしっかり見てくれるやさしくて強い所もあります。





◆友愛会

◆歳末慰問

各施設の入所者に対し、関係各市町村、共同募金会、NHK等より、暖かいお手紙をいただきましたこと、心よりお礼申し上げます。

◆友愛会文化祭

文化祭開催の折には、多くの方々のご協力をいただき、ありがとうございました。

◆大島福祉学園

◆奉仕・交流

大飯町赤十字奉仕団のみなさん

大飯町商工会婦人部のみなさん

大島漁村婦人部さん

大島漁村青年部さん

高浜町ボランティアの会さん

高浜町モラロジーのみなさん

高浜町青年団のみなさん

つばさの会さん

三方町16ミリ映画を愛する会のみなさん

上中町モラロジーのみなさん

竹本幸代さん

関西電力小浜営業所のみなさん

福田興行社他露店組合のみなさん

坂田恵子さん (実習)

谷川由里子さん (実習)

田辺純子さん (実習)

◆寄付

りんご…山下薬局さん

カセットテープ

…日本レコード協会さん

ケーキ…西谷征治さん

衣類……(株)セシールさん

◆友愛園

◆奉仕・交流

猿橋統流子さん

東野手芸店さん

岩本エイさん

原真英さん

鳥羽正和さん

石川澄男さん他ハーモニカグループのみなさん

中名田冠句会のみなさん

買物ボランティアのみなさん

関西電力小浜営業所のみなさん

田茂谷地区老人会のみなさん

敦賀気比中学、角鹿中学生のみなさん

小浜保健所のみなさん

中名田婦人会のみなさん

高浜町婦人会のみなさん

名田庄村婦人会のみなさん

名田庄婦人福祉協議会のみなさん

若狭高等看護学院生のみなさん

◆寄付

衣類…小浜市農協さん

文具…大塚ぎんさん

寄付金…小浜市農協婦人部さん

衣類…佛セシールさん

衣類…伊藤節子さん

衣類…立正佼成会小浜支部さん

衣類…芝田文子さん

◆南川福祉学園

◆奉仕・交流

関西電力小浜営業所のみなさん

高浜町婦人会のみなさん

関西電力大飯支部青年部のみなさん

福田興行社他露店組合のみなさん

◆寄付

トレーニングウェア

…高浜町漁業組合さん

衣類…平井ふじ子さん

りんご…山下薬局さん

粉石けん・タオル

…高浜町ボランティアさん



◆後援会員を募集中

友愛会の福祉活動を育成援助することを目的に、今年度も後援会員を募っています。

文化祭や広報「海清」の発行などに役立てられます。

みなさんの温かいご支援をお願いします。

●会費

一般会員年額1口(千円)から
特別会員年額1口(五千円)から
法人会員年額1口(三万円)から
大島福祉学園までご連絡ください。

編集後記

あけまして、おめでとうございます。

「海清」第20号をお届けします。

希望にあふれる新年を迎え、今年の計画も立てられたことでしょう。

私たちは人生80年という長寿社会に生きていますが、人生設計のプランどおりには中々思うように進みません。

福祉施設も古い体質から新しい体質へと、目的意識を持ち、変化させていく過程があります。

何ごとも、どこまですればよいか、これで十分なのか、すぐわかるものではありません。「生きがい」となるように、仕事に家庭に目標や考え方をしっかり持つていいと思います。 (谷口)

ご意見・ご感想をお寄せ下さい。

福井県大飯郡大飯町大島45-6

大島福祉学園内

広報「海清」編集部

☎919-21 ☎0770(7)0185